

世界に広がるソーラーシェアリングを軸とした地域循環共生圏



ソーラーシェアリング
Sustainable Agriculture

2021/10/15
株式会社アグリツリー 西

1.自己紹介

2.ソーラーシェアリング

3.現在の取り組みと今後の展開

【会社概要】

- 社名：株式会社 アグリツリー Agritree Co., Ltd.
- 所在地：福岡県那珂川市中原二丁目120番地 博多南駅前ビル3階
- 設立日：2018年7月27日
- 資本金：1,490万50円（株主：西光司、ハウステンボス㈱、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社）
- 決算月：6月
- 役員：代表取締役 西 光司
- 従業員：6名（2021年9月末時点、業務委託社員含む）
- 会社沿革・実績
 - ・2018年7月 資本金1百万円で福岡市に会社設立。ハウステンボスの環境省・農林水産省共同の再生可能エネルギー電気・熱自立的普及促進事業7号(ソーラーシェアリングの補助事業)の企画立案を実施し、国内初の採択
 - ・2018年12月 JXTGグループアクセラレータープログラム優秀賞
 - ・2019年2月 増資（ハウステンボス㈱、西を対象とした第三者割当）
 - ・2019年3月 平成30年度長崎県再生可能エネルギーフォーラム講師
 - ・2019年5月 G20新潟農業大臣会合にて展示ブース運営
 - ・2019年6月 米国プエルトリコにてソーラーシェアリングの導入可能性調査
 - ・2019年8月 増資（JXTGホールディングス㈱を対象とした第三者割当）
 - ・2019年10月 エコテクノ2019（エネルギー先端技術展）にて福岡県主催セミナー講師
 - ・2020年2月 独立行政法人国際協力機構（JICA）主催「第9回中南米日系社会との連携調査団」に採択され、調査団団長としてブラジルでソーラーシェアリングの導入可能性調査
 - ・2021年4月 福岡県環境部発行の「福岡県環境関連企業技術ガイドブック」に掲載
 - ・2021年5月 環境省の「令和3年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業」に福岡県の共同事業者として「ハノイ市の環境改善に向けた脱炭素技術導入促進事業」に採択
 - ・2021年10月 途上国ニーズと民間技術マッチングに係る情報収集・確認調査採択（ブラジル・ベトナム・インド）

代表取締役 西 光司の業務経歴書

【代表取締役 西 光司の経歴】

2003年3月 福岡県立修猷館高校卒業

2007年3月 慶應義塾大学商学部卒業

2007年4月 日清食品株式会社入社

国内の営業担当として卸店・量販店への営業に従事

2011年4年 INDO NISSIN FOODS PVT LTD.へ出向（日清食品のインド現地法人にて Sales & MarketingのManagerとしてインド国内広域営業と販売促進に従事）

2015年4月 マーケティング部にて国内の新製品の開発に従事

2017年3月 日清食品株式会社退社

2017年4月 公益財団法人澤田経営道場入門

2017年10月 ハウステンボス株式会社「健康の館」にて副店長（澤田経営道場の研修として）

2018年2月 HTBIナジー株式会社にて西日本営業リーダー（澤田経営道場の研修として）

2018年5月 一般社団法人飯田自然エネルギー大学入学

2018年6月 株式会社ANA Cargoにて研修生（澤田経営道場の研修として）

2018年7月 株式会社アグリツリー代表取締役就任

2018年12月 経済産業省主催「始動 Next Innovator 2018」シリコンバレー選抜メンバー

2019年3月 公益財団法人澤田経営道場卒業

2019年7月 鹿児島市主催「Kagoshima Startup Birth Project」講師

2020年2月 合同会社有機の里業務執行社員就任

2020年5月 一般社団法人ソーラーシェアリング推進連盟幹事就任

2020年11月 ながさき太陽光発電メンテナンス協議会第2回講演会講師

2021年9月 合同会社有機の里職務執行者就任予定



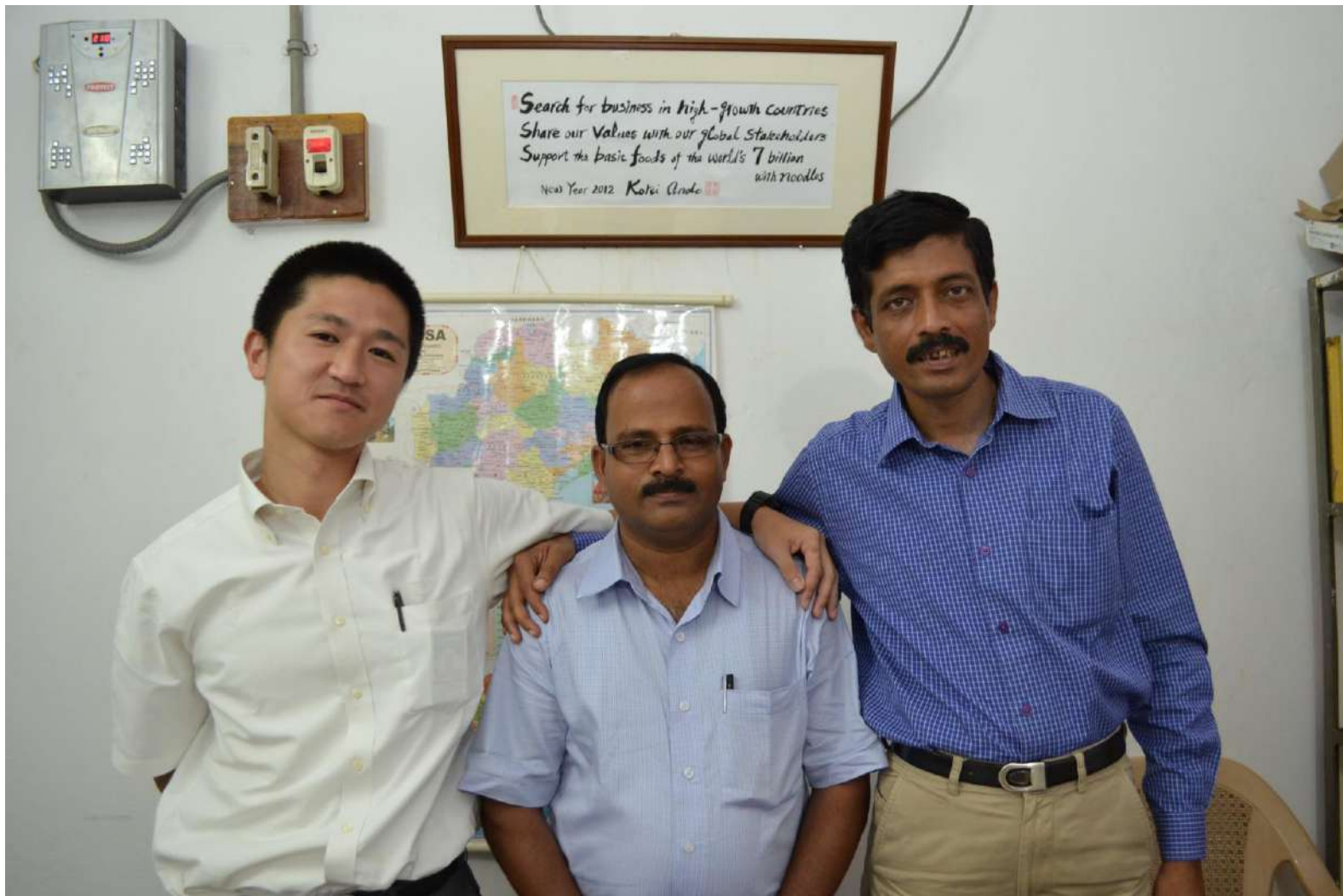
【農業に関する保有資格】

- ✓ 日本政策金融公庫農業経営アドバイザー
- ✓ JGAP/ASIAGAP指導員（青果物・穀物、団体含む）

【その他保有資格】

- ✓ 日商簿記2級
- ✓ TOEIC805点
- ✓ 普通自動車免許

日清食品インド駐在時代



日清食品インド駐在時代



澤田経営道場



世界で闘う実践力を

道場設立の趣旨

志高く、夢大きく、判断力と人間力を養い、
経営者としての実務的な知識と見識を習得し、
世界で活躍できる人材を育て上げます。

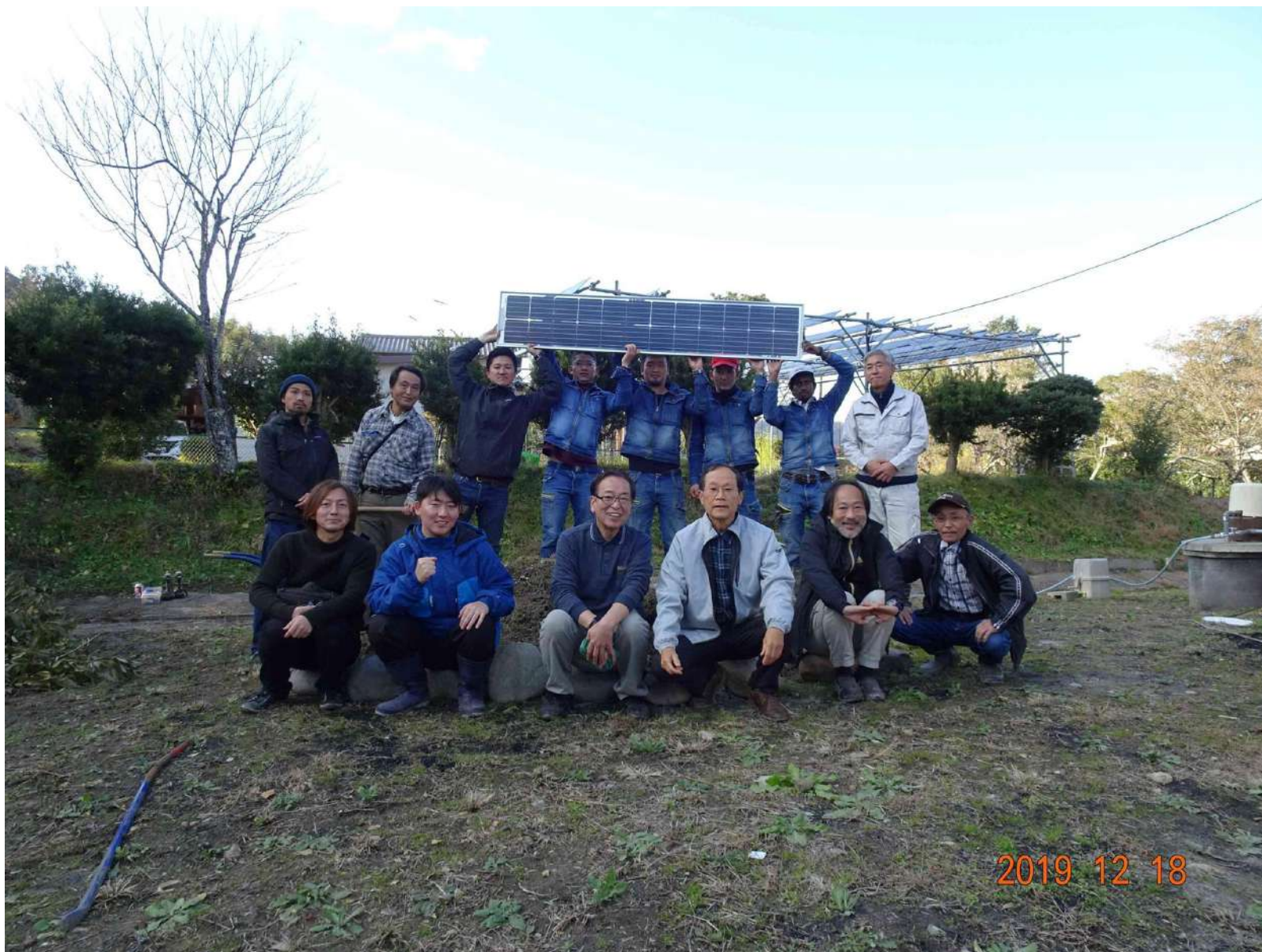
これからの世界競争の時代に向けて人材の育成がますます必要になってくる中、プロの指導者を育てるための道場を設立しました。

リーダーに必要な知識や素養を学ぶ場にし、澤田自身も直接指導に携わり、指導者としての経験知を、これからの日本を担う若い人たちに伝えていきます。世界で戦える人材に必要なのは何とんでもやる気と素質。経験は乏しくとも有望な若い人を集め、2年間かけて、座学と実践の両面から徹底的に鍛え、1人でも多く、世界で戦える人材が育つ場を目指します。

ソーラーシェアリングとの出会い



ソーラーシェアリングとの出会い

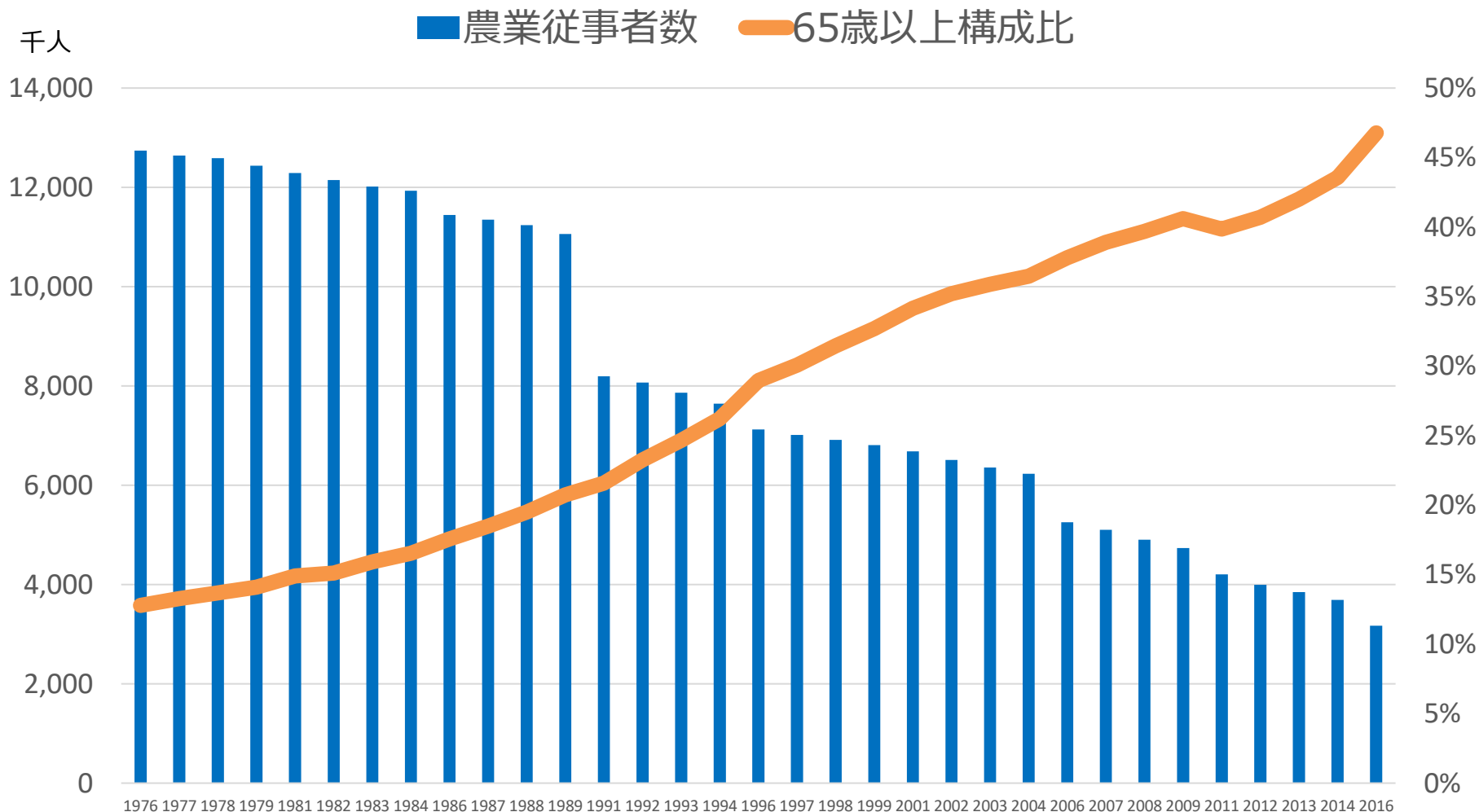


澤田経営道場卒業

成功するまでやり続ければ、成功する
失意泰然 / リーダーは常に明るく元気に

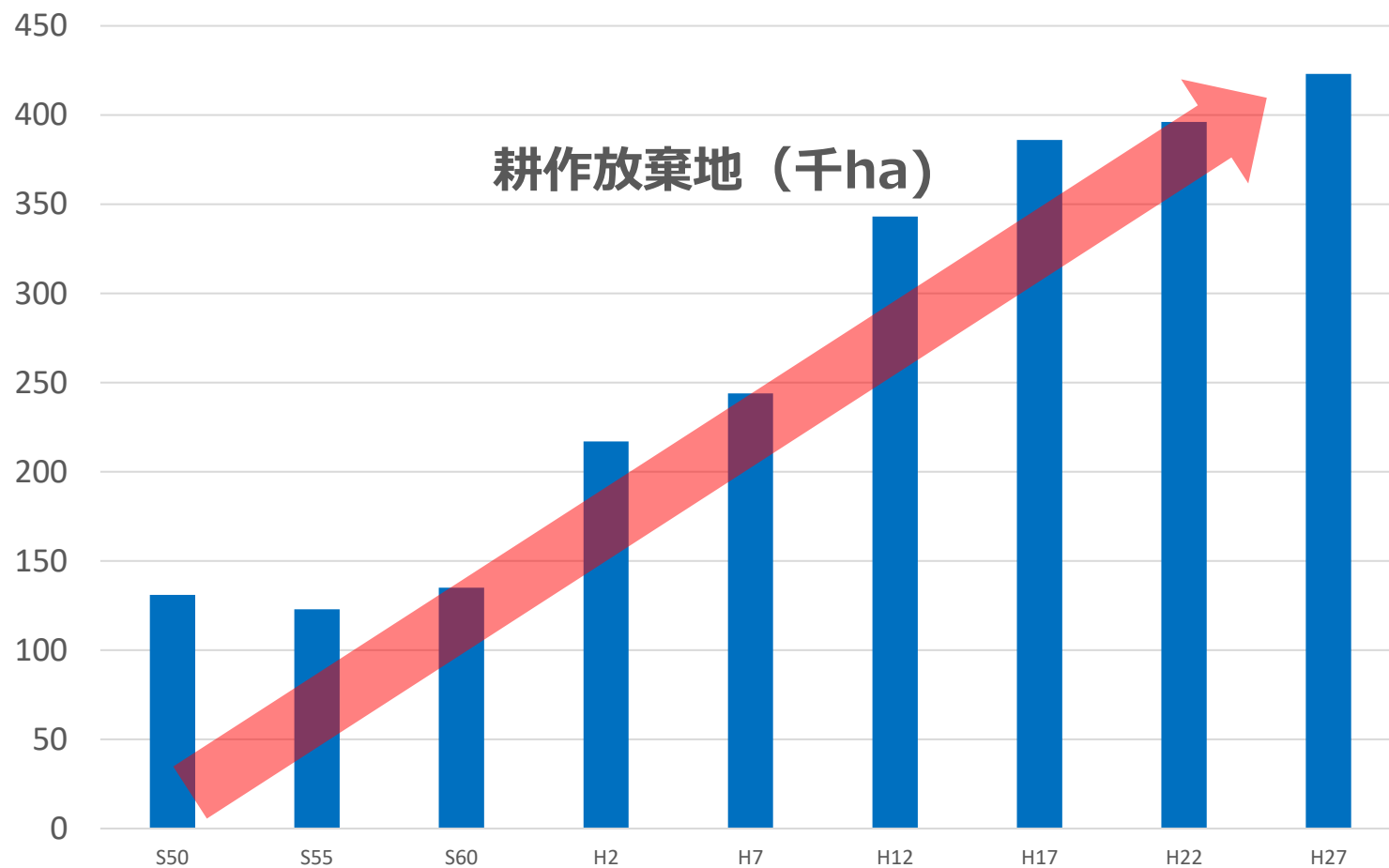


このままでは農業の担い手がいなくなる



※出典：農林水産省「2015年農林業センサス」、「農業構造動態調査」

耕作放棄地は増加の一途をたどり 日本の耕地の1/10に



解決したい課題

農業従事者の 収入が安定しない不安

後継者
不足

耕作放棄地
増加

負のスパイラル

高齢化

課題解決策：ソーラーシェアリング

太陽光発電による
安定した売電収入

100万円/年・1,000m²

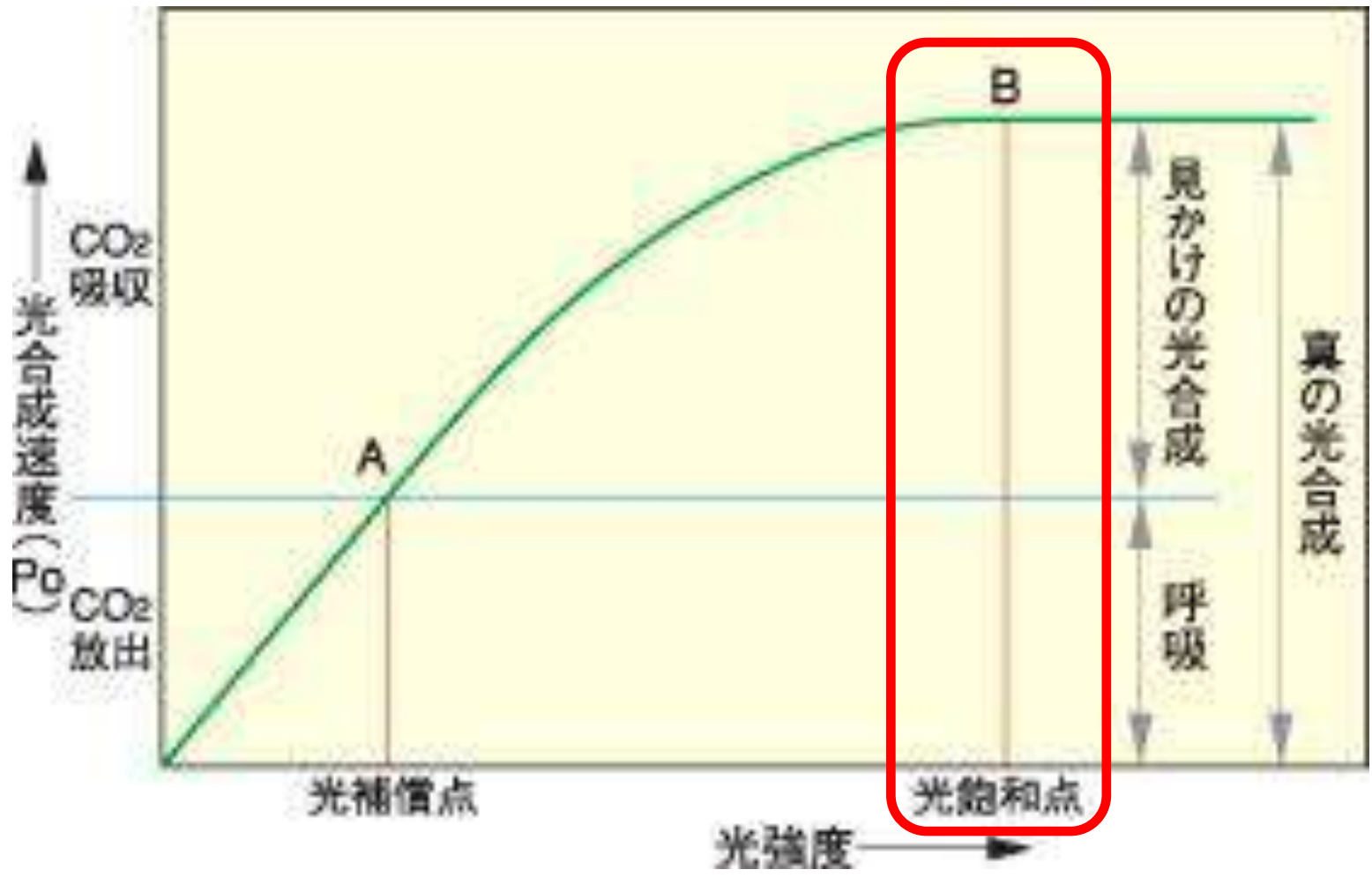


お米の収入

10万円/年・1,000m²

農作物の成長には影響なし

実際の光強度



アグリツリーの実現したい世界

ソーラーシェアリングの普及

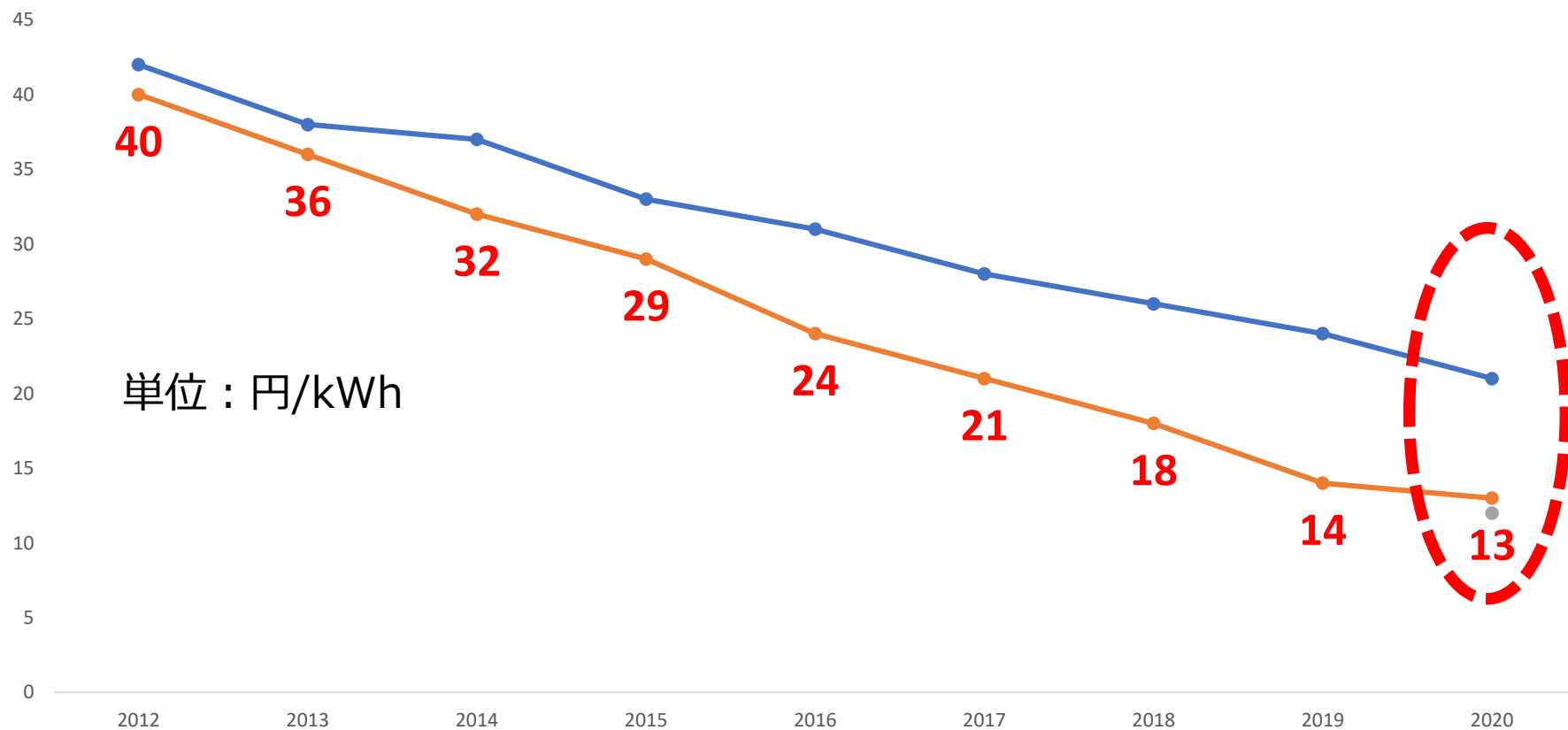


農業者の収益が安定し
地域社会が持続可能な成長していくこと

コスト低減が必須

【太陽光発電の固定買い取り価格の推移】

● 10kW未満 ● 10kW以上50kW未満 ● 50kW以上250kW未満



ソーラーシェアリングバリューチェーン

営業

行政
手続き等

資金
調達

資材
調達

設計
施工

維持
管理

前半の導入部分だけのサービス提供を行っていた

ソーラーシェアリングバリューチェーン

営業

行政
手続き等

資金
調達

資材
調達
開発

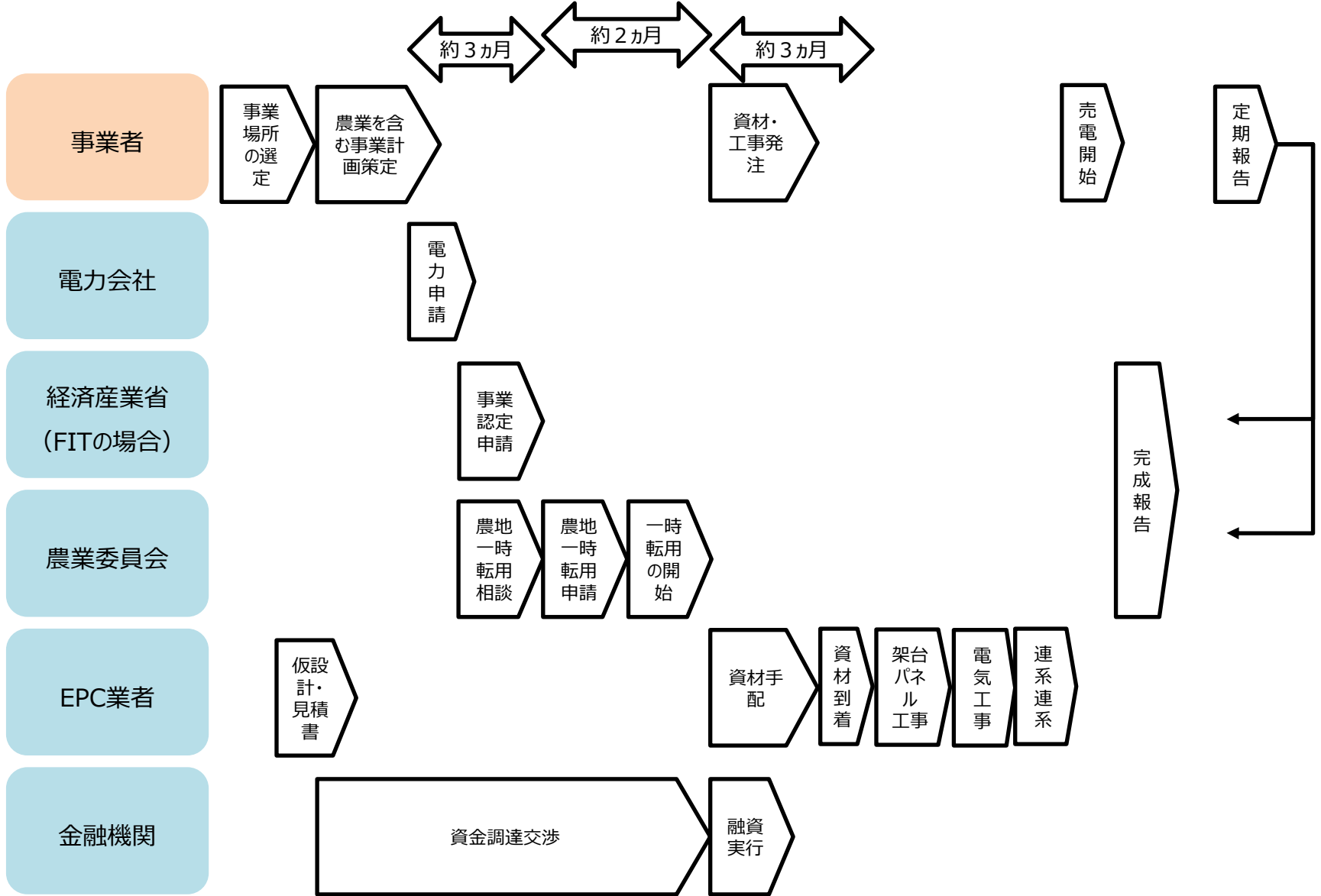
設計
施工

維持
管理

一気通貫で提供することにより間接コストを削減

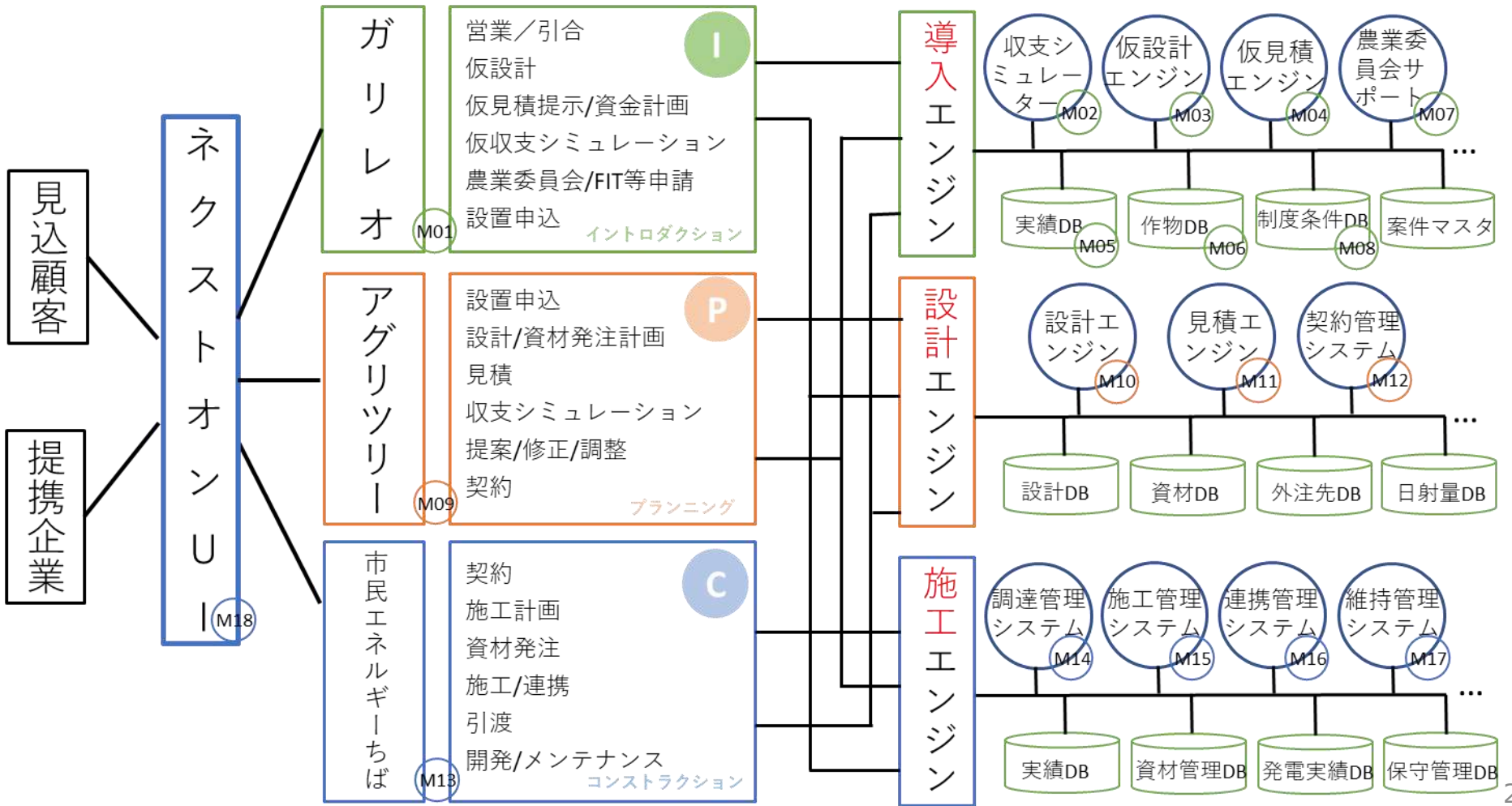
ソーラーシェアリング事業化までのスケジュール

✓ 事業計画策定から事業開始まで最短で9~12か月程度かかりますが、アグリツリーは導入サポートから維持管理まで一気通貫でご提供できます

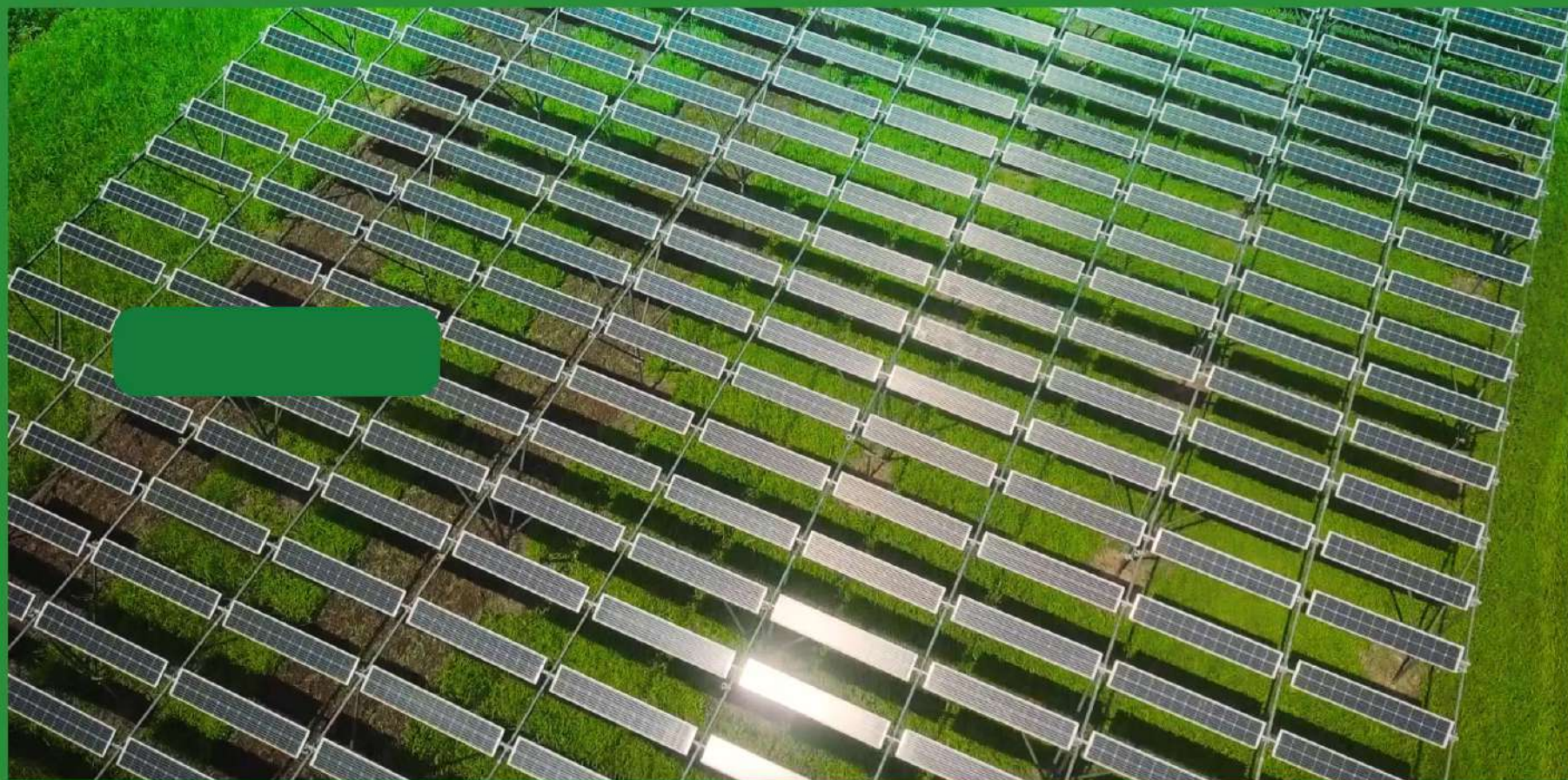


ソーラーシェアリングのDX

長野県ガリレオ、千葉県市民エネルギーちばと協働で「NEXT ON」開発中

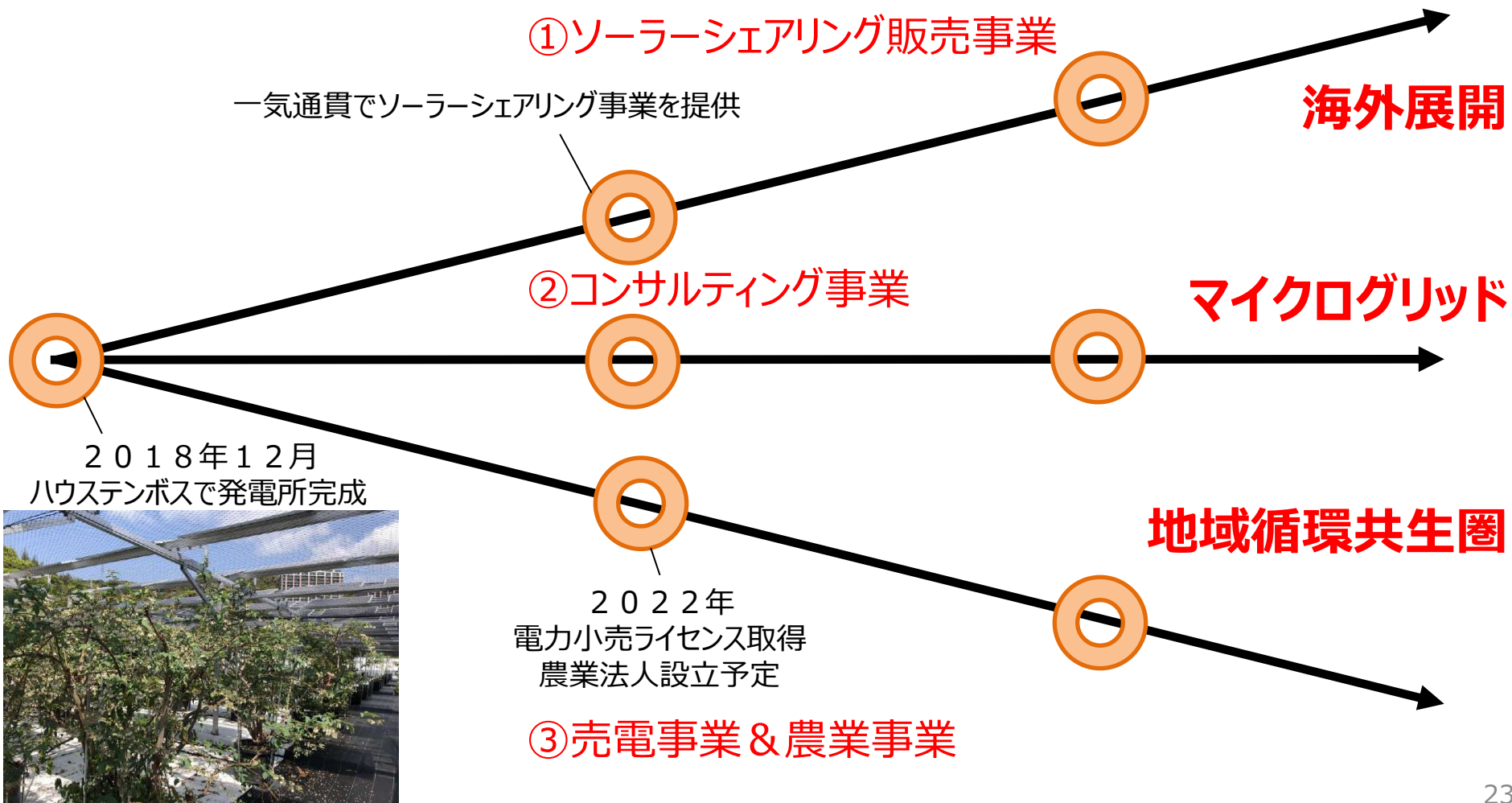


農業しながら発電できる！ SSCのソーラーシェアリング



アグリツリーの展開

- ✓ ソーラーシェアリングを一気通貫時で提供する事業を軸とし、発電事業・コンサルティング事業を行っている。2022年は農業事業・電力小売事業を開始すると共にマイクログリッドの構築事業にも注力する。
- ✓ 将来的に海外の無電化地域に「ソーラーシェアリングを軸としたマイクログリッド」を導入し、持続可能な地域「地域循環共生圏」を世界に広げていく



長崎県佐世保市：ブルーベリー/自家消費



山口県下関市：じゃがいも、里芋/FIT全量売電



千葉県匝瑳市：大豆、麦/FIT全量売電



神奈川県厚木市：里芋、落花生、玉ねぎ/FIT全量売電



これまでの実績②

神奈川県相模原市：ブルーベリー/FIT全量売電



福岡県八女市：いちごの育苗/FIT余剰売電



山梨県北杜市：夏トマトハウス/FIT余剰売電



山口県下関市豊浦町での地域循環共生圏

- ✓ 豊かな里山、里海が残る下関豊浦町で有機農業とソーラーシェアリングを軸とした地域循環共生圏を作り上げる



【企業理念について】

当社は山口県下関市豊浦町の地域振興を目的として設立し、地域の伝統的産業、資源や伝統的文化を大切にして先端技術と伝統的技術が融合し、自然環境と地域の人の暮らしが持続可能であることを実証する事を目的とすると同時に、日本各地や世界中の思いを同じくする方々と交流し情報が交換できるプラットフォームづくりを目指す

【組織について】

中野芳男氏・岩田章宏氏・西光司氏が業務執行社員を務める

【資金について】

- ✓ 設立当初の出資金300万円（50万円×6者）
- ✓ 山口銀行豊浦支店から900万円の融資
- ✓ ENEOSイノベーションパートナーズから500万円の出資

※創業3年～5年は配当無しとして、利益を地域還元していく

【出資者】1~6は設立当初からの出資者

1. 中野 芳男氏（ロハス農園株式会社 代表取締役）
2. 岩田 章宏氏（株式会社日本フーズ 代表取締役CEO）
3. 岡本 高明氏（株式会社川棚グランドホテル 常務取締役）
4. 有限会社アスク（戸澤 昭夫氏が所属）
5. ritaya design CO.,LTD（平井 宏和氏が代表取締役）
6. 株式会社アグリツリー（西光司が代表取締役）
7. ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社

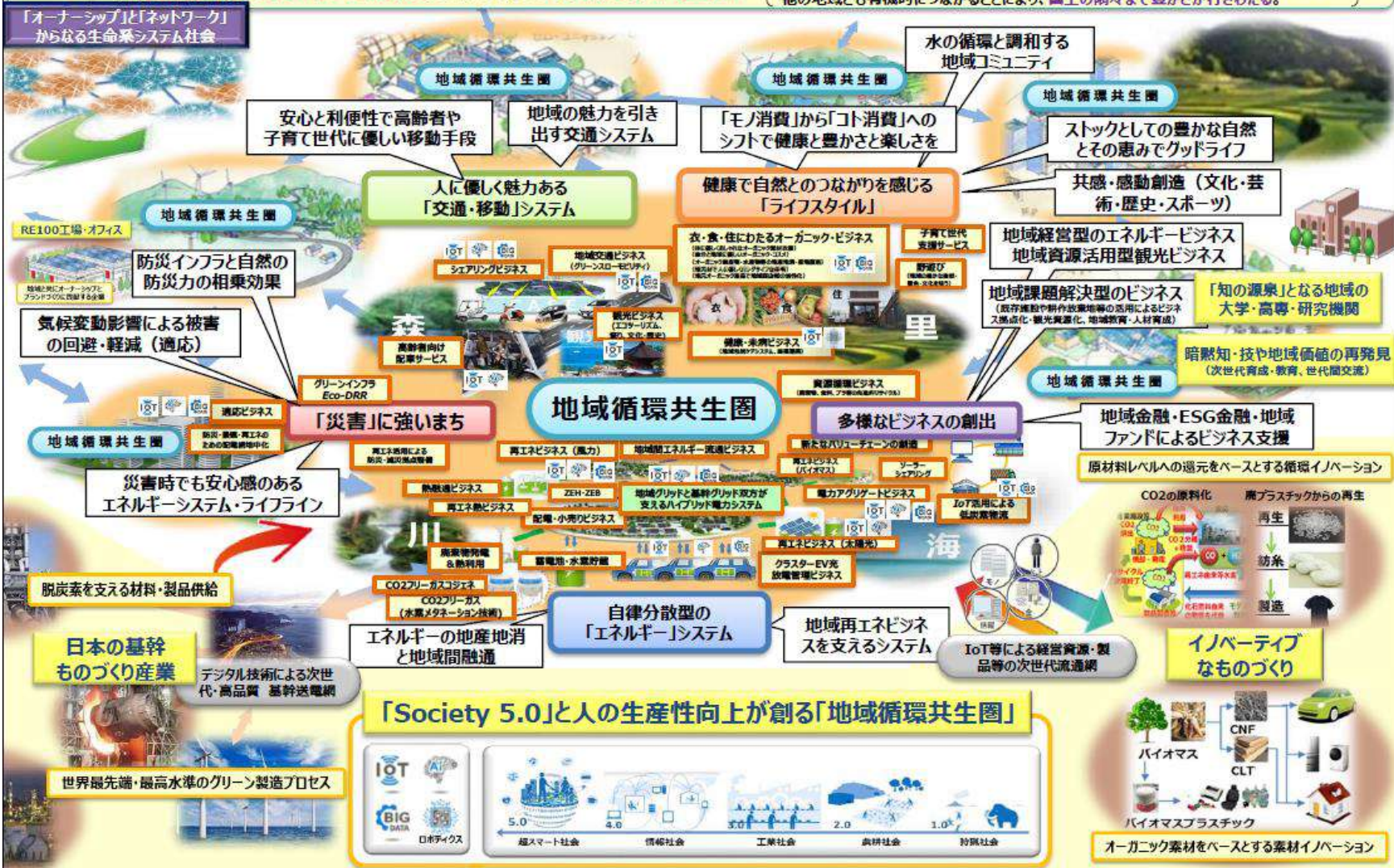
地域循環共生圏（日本発の脱炭素化・SDGs構想）

— サイバー空間とフィジカル空間の融合により、地域から人と自然のポテンシャルを引き出す生命系システム —

「自立分散」×「相互連携」×「循環・共生」= 活力あふれる「地域循環共生圏」 ⇒ 「脱炭素化・SDGsの実現、そして世界へ」
 「オーナーシップ」 「ネットワーク」 「サステナブル」 「人間の安全保障、次世代・女性のエンパワメントを基礎に」

⇒ **新たな価値とビジネスで成長を牽引する地域の存立基盤**

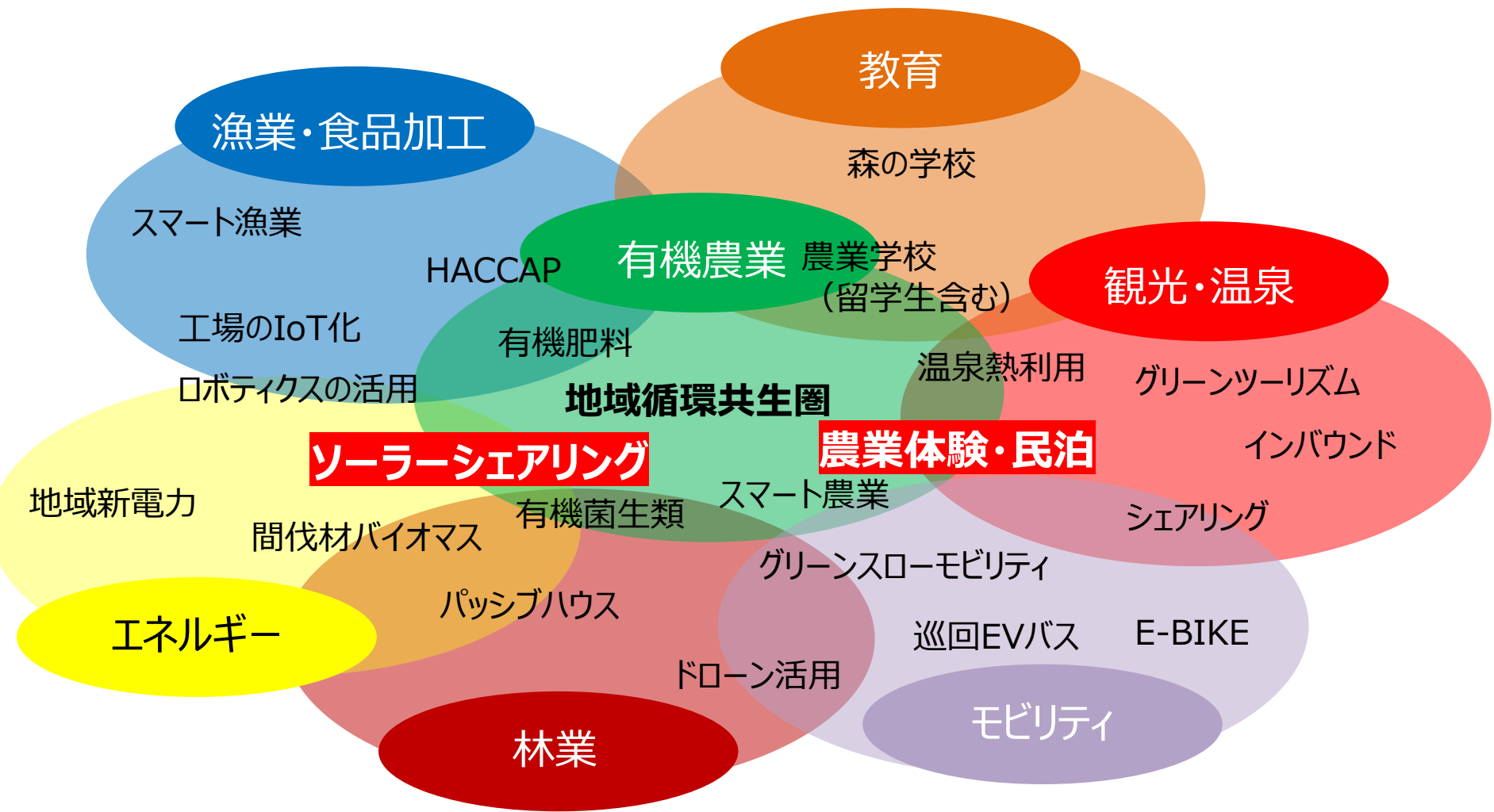
人々が健康で活き活きと暮らし幸せを実感することで、地域が自立し誇りを持ちながらも、他の地域とも有機的につながることにより、国土の隅々まで豊かさが行きわたる。



※環境省HPより：<https://www.env.go.jp/nature/morisatokawaumi/kyouseiken.html>

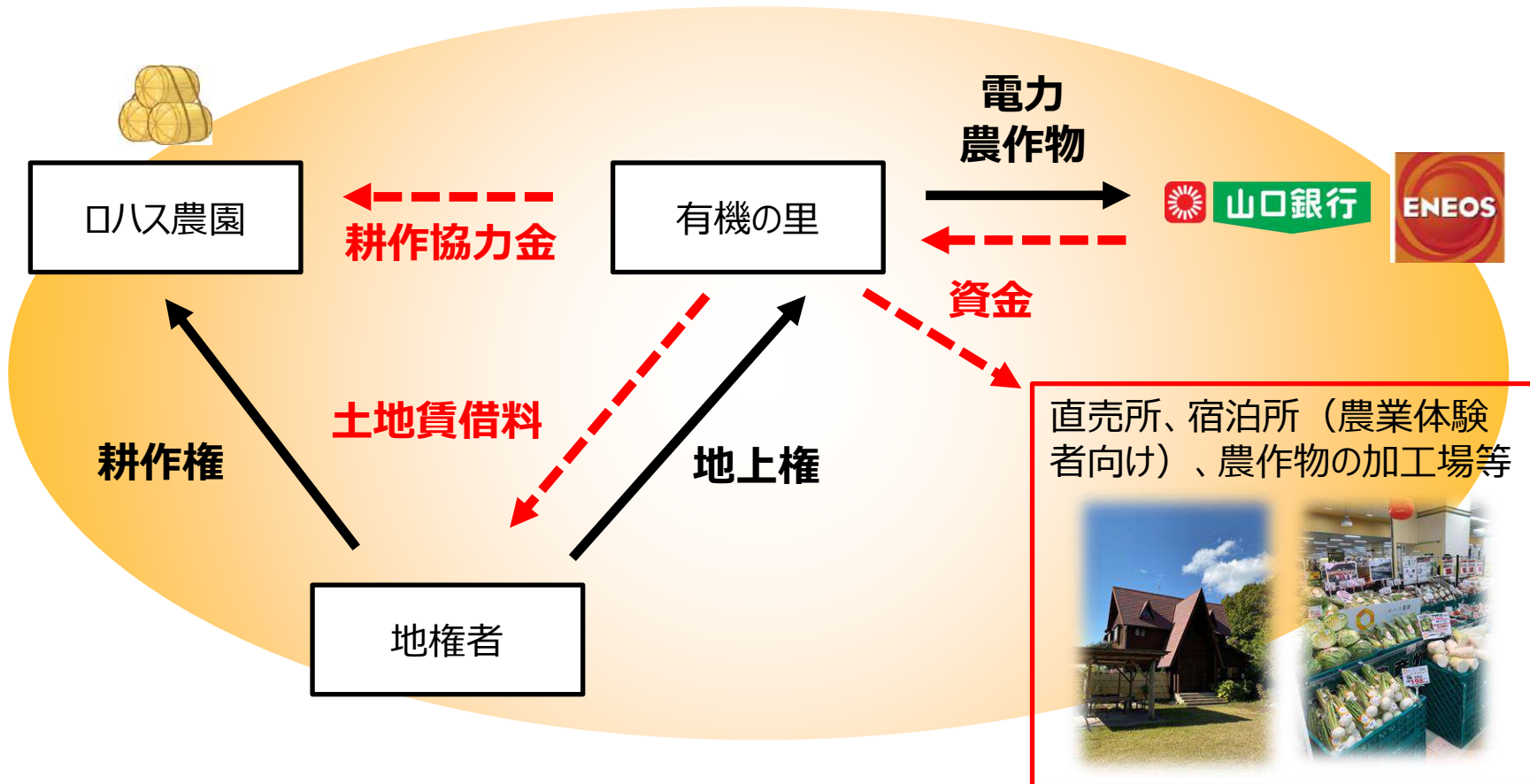
川棚温泉を中心とした豊浦町版地域循環共生圏イメージ図

✓ 有機農業を中心として、地域の資源を活用したヒト・モノ・カネの地域循環モデルの構築を目指す

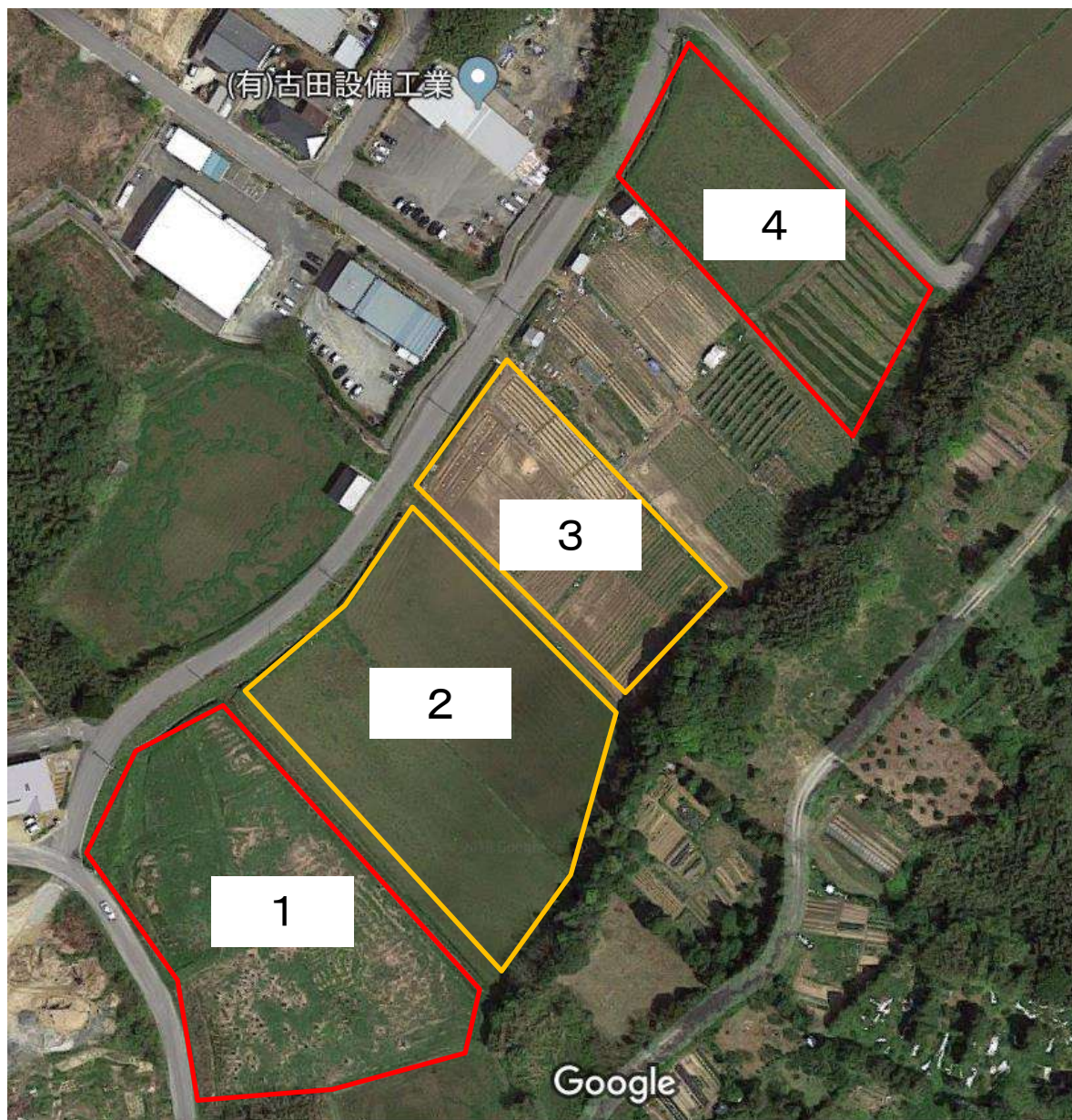


ソーラーシェアリングによる資金循環と関係人口の拡大

- ✓ ロハス農園が有機農業を、有機の里が発電事業を担い、有機の里から耕作協力金、地代を支払う
- ✓ 地域・環境のことを第一に考え、必要な経費を除いた利益を地域に再投資する
- ✓ 地域・環境配慮型企業の参画を促し、野菜を購入いただいたり、農育・農業体験を通して「豊浦町」への関係人口を増やしていく



ソーラーシェアリング候補地



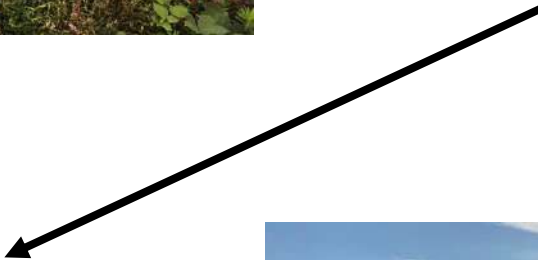
- ✓ それぞれの発電設備はAC49.5kW、DC80kWを予定
- ✓ 年間の発電量は約392,000kWhとなり一般家庭約68軒分の消費電力を賄う
- ✓ 候補地 1 は2020年7月に完工
- ✓ 候補地 2・3 は2022年に施工予定

豊浦有機の里ソーラーシェアリング 1号機 (2020/7/27完工)

耕作放棄地



圃場整備



建柱



パネル設置



停電時にも活用できる自立運転施工済

- ✓ 災害などで停電になった場合には、自立運転モードに切り替えて、コンセントから太陽光発電によって発電された電力を使用することが可能
- ✓ それぞれのコンセントから最大1500Wの消費電力に対応



秋じゃがいも定植イベント

- ✓ ロハス農園を中心に有機の里のメンバー、山口銀行豊浦支店の職員、地域の方々に参加いただき秋じゃがいもの定植を実施

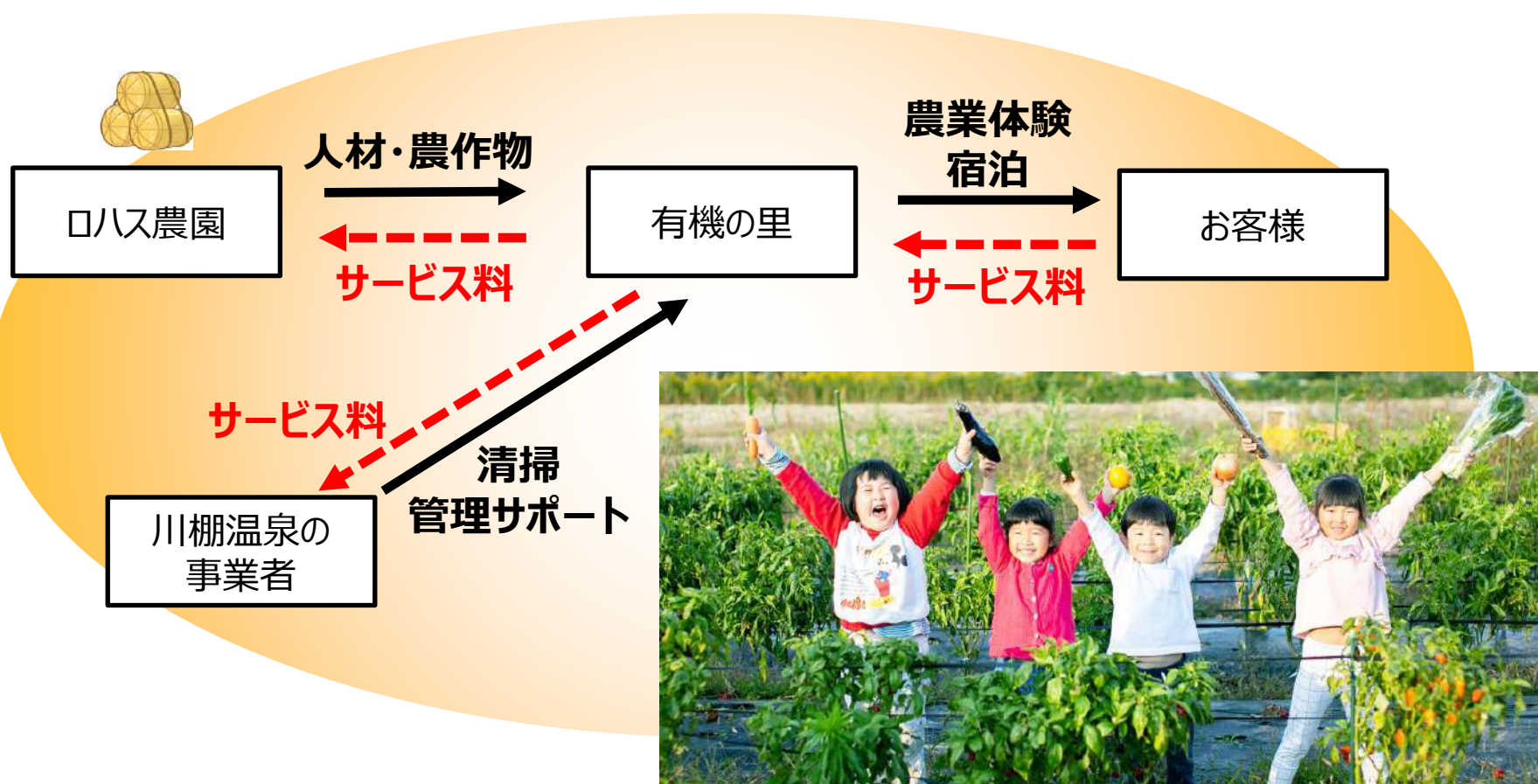


- ✓ 鹿の獣害が発生したためにソーラーシェアリングの架台を活用して鹿除けネットを設置
- ✓ 長年放棄されていた水田だったために、水はけの悪い箇所があり、部分的に生育不良もあった



農業体験・民泊事業の概要

- ✓ ログハウスとロハス農園の圃場・農作物を活用して、有機の里が農業体験・民泊事業を実施
- ✓ ログハウスの管理には川棚温泉の事業者やロハス農園スタッフに清掃や管理サポートをいただく
- ✓ Withコロナ時代に都市部の人々のテレワークの拠点としての長期滞在者も受け入れ、「豊浦町」への関係人口を増やす



川棚山荘

- ✓ ログハウス、芝生広場、山を北九州市に在住のオーナーが所有しており、賃貸契約締結済
- ✓ 民泊の許認可は山口県から2020/11/9付で交付済、現在は旅館業の許可を申請中



Toyoura Organic Village

With コロナ時代のSDGs達成に向けた地域イベント

豊浦オーガニックビレッジ2021

未来への一粒の種

PRODUCED BY 有機の里

2021.11/6 SAT - 11/7 SUN

[時間] 10:00~16:00

[場所] リフレッシュパーク豊浦(山口県下関市)

[入場料] 1,000円(税込) リフレッシュパーク豊浦の入場料は別。未成年者は無料(小学生より随時料金) ※当日チケット販売あり

音楽
ライブ

トーク
ライブ

ワーク
ショップ

フード

マルシェ

チケット購入は電話かメールにて

チケット購入/変更お問い合わせ: 合同会社有機の里 豊浦オーガニックビレッジ 運営事務局
〒759-6301 山口県下関市豊浦町川瀬字山の屋敷5556

TEL / 080-9109-9311 MAIL / info@yukino-sato.com

※本イベントは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府「山口市の集客(イベント)の開催」における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン等に沿った対策を十分講じた上で開催いたします。また、イベント開催制限の発令の緩和の目安に基づき、感染症予防・感染拡大防止に必要なソーシャルディスタンスを確保しての開催となります。

【企画】合同会社有機の里(後援)下関市(協力)合同会社川瀬グランドホテルお多福 / 株式会社Hays design / 株式会社アグリツリー / ぶらりもり農園 株式会社Uta / 株式会社五感ふじ / style as / 有機会社アスク / ロハス農園株式会社 ※要予約

趣旨・想い

「豊浦有機の里オーガニックビレッジ」は、Withコロナ時代のサステナブルマイクロツーリズムを目的とし、地域でSDGs達成に向けて取り組むLIVEイベントです。美しい山・川・海・温泉という豊かな自然に恵まれている豊浦町。私たちは、人々や生き物が有機的につながり、100年後も持続可能で活力のある「里」を育てていくことを目指し、官民・業界の壁を取り払い、内外の幅広い世代の皆さまと、この素晴らしい豊浦町の魅力を共有し、未来の豊浦町のために毎年一粒の種を蒔いていきます。

※政府・各自治体の感染症予防・感染拡大防止ガイドラインをご参照の上、チケットの購入・参加はご自身でご判断ください。

以下の事項に該当するお客様は、チケットのご購入をお断りください。

- ① 同国家族や身近な知人に感染歴もしくは感染が疑われる方がいる
- ② 妊婦の方・70歳以上の方・糖尿病・心不全・呼吸器疾患がある・透析を受けている
- ③ 免疫抑制剤・抗凝固剤等を服用している
- ④ 妊婦者と同居している
- ⑤ 感染症防止もつとも注意しなくてはならない職業に就いている
- ⑥ 上記の①-⑤に該当される方と同居している

種を蒔く、ここから始める。

タイムテーブルは当日のお楽しみ! 出演者・出店者は9月末時点の確定分のみ掲載しています。

音楽ライブ	11/6(土) ▶ 加藤 登紀子 / 東田トモヒロ / 佐藤 タイジ / Sakura Wind Ensemble
	11/7(日) ▶ GAKU-MC / 東田トモヒロ <small>要予約</small> and more
トークライブ	11/6(土)-11/7(日) ▶ 生活に未来の種をまこう / 種をまく、ここからは始める。
ワークショップ	11/6(土) ▶ アートビレッジ39(バステル画)
	11/6(土)-11/7(日) ▶ Haro工房(トローン)
	11/6(土)-11/7(日) ▶ 色鉛筆画家 平野純司
	11/6(土)-11/7(日) ▶ 手作り的小物カバン 西田真美
フード	11/6(土)-11/7(日) ▶ 川瀬グランドホテルお多福
	11/6(土)-11/7(日) ▶ THE CUP 全13 出店
	11/6(土)-11/7(日) ▶ 和食処 うま吉
マルシェ	11/6(土)-11/7(日) ▶ OLD HOUSE MARKET

日時: 2021年11月6日(土)~11月7日(日) 10時~16時 場所: リフレッシュパーク豊浦

豊浦オーガニックビレッジ2021 未来への一粒の種

【開催場所】 リフレッシュパーク豊浦
〒759-6301 山口県下関市豊浦町大字川瀬2035-9

【駐車場】 400台(無料)

※駐車場には限りがございますので、できるだけ早めにお越しください。

【交通アクセス】

- 京山線本郷川橋温泉駅から車で5分
- 中国自動車道下関ICから車で40分

【注意事項】 ※徹底したコロナ感染症対策を行っています。ご来場の際はマスクの着用の上、大声はお控えいただき、珠エチケットの実施等、感染対策にご協力をお願いいたします。※体調のすぐれない方はご来場をお控えいただきますよう、お願いいたします。入場時の検温で37.5度以上の発熱がある方のご入場はお断りさせていただきます。※当日の入場制限の上は、1,000名とするため、それ以上のチケットの販売はいたしません。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本イベントを中止・変更する可能性もございます。(その場合、前日12時までにHP・Instagramで発表します。)※主催者や会場側の都合による中止の場合や、山口県外からのご入場に関して自粛要請がある場合は、チケットの払い戻しを実施させていただきます。払戻しに関しては、お問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。※自己責任によるチケットの転売には対応いたしません。※雨天決行です。(雨天については、やむなく開催を中止する場合がございます。その場合、前日12時までにHP・Instagramで発表します。)※イベントに

ミシュラン福岡二つ星料理人が山口の厳選食材で描く日本料理を堪能
【川棚グランドホテルお多福】×【茶懐石 中伴】
10月2日（土）から2日間、≪川棚グランドホテルお多福≫にて開催

川棚グランドホテルお多福では、2021年10月2日（土）～3日（日）の2日間福岡市博多に店を構えるミシュラン福岡二つ星獲得店「茶懐石 中伴」の料理人中川氏をお迎えし、山口・川棚温泉のゆったりと流れる時間の中で日本料理を愉しむコラボレーションイベントを開催します。



- ✓ ソーラーシェアリングの下で栽培された無農薬のさといも



✓ ソーラーシェアリングの下で栽培された無農薬のさといも



✓ ソーラーシェアリングの横の田んぼで栽培した無施肥無農薬のもち米



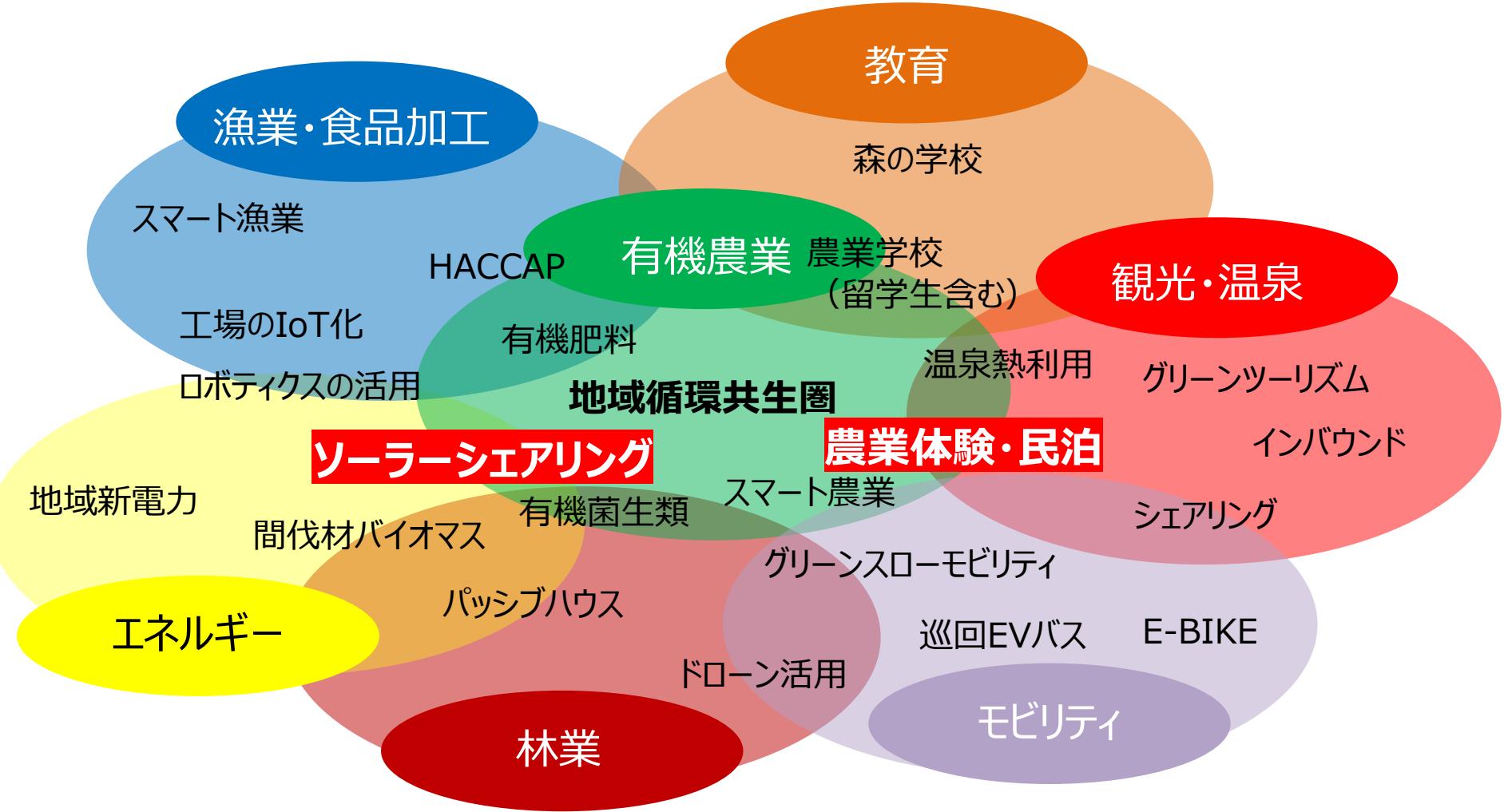
さといものもち粉あげ

✓ 川棚グランドホテル×中伴で提供された料理



川棚温泉を中心とした豊浦町版地域循環共生圏イメージ図

✓ 有機農業を中心として、地域の資源を活用したヒト・モノ・カネの地域循環モデルの構築を目指す



千葉県匝瑺市のマイクログリッドプラン作成事業

2-8 地域マイクログリッド構築概要書類

1. 地域マイクログリッドの対象区域（全体地図 / 給電施設）

【MG時に給電する施設】

- 指定避難場所の豊和小学校、指定緊急避難場所の豊和保育所、マイクログリッド運用拠点となるみんエネ社屋及び一般住宅。公共的施設のふれあいパーク、豊和コミュニティセンター、給食センターは**災害時の炊き出し**の機能を有している。



- **MG対象区域**
→東西・南北に約2kmの区域
- **系統線（6.6kV）**
→大寺線、飯高線
- **系統線ア（6.6kV）**
→大寺線と飯高線を連係しており平常時も運用されている
- **1** 系統解列点(大寺64)
- **2** 系統解列点(内山344)
- **3** 系統解列点(飯塚新田395)
- **4** 系統解列点(蓮入330)
- **●** その他開閉器

※系統解列点の（）内は開閉器が設置されている電柱番号。区域内・周辺の電柱や開閉器の所在、高压送電線については全て調査を実施している。

出典：Google Map

令和3年度 地域共生型再生可能エネルギー等普及促進事業費補助金（地域マイクログリッド構築支援事業のうち、導入プラン作成事業）

海外展開の可能性：プエルトリコ等の島嶼国

✓ 日本と同じ島国で食料自給率3%、失業率30%



※2019/7/8撮影 左からMr. Matos、東氏、西

海外展開の可能性：ブラジル

✓ JICA第9回中南米日系社会との連携調査団への団長として参加



※2020/2撮影 後列左から3人目が代表の西

海外展開の可能性：ベトナム

令和3年5月18日

地球環境

 この記事を印刷

令和3年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務採択結果について

環境省では、日本の都市が有する脱炭素・低炭素社会形成に関わる経験やノウハウ等を活用して、途上国における脱炭素化を推進するための「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」を実施しています。今般、本事業の公募をしたところ21件の応募があり、審査の結果、17件（うち2カ年目事業は7件、3カ年目事業8件）を採択することといたしましたのでお知らせします。平成25年度の開始以降、本採択結果を含め、アジアを中心に13カ国40都市・地域と、日本の16自治体が参画しています。

1. 事業の概要

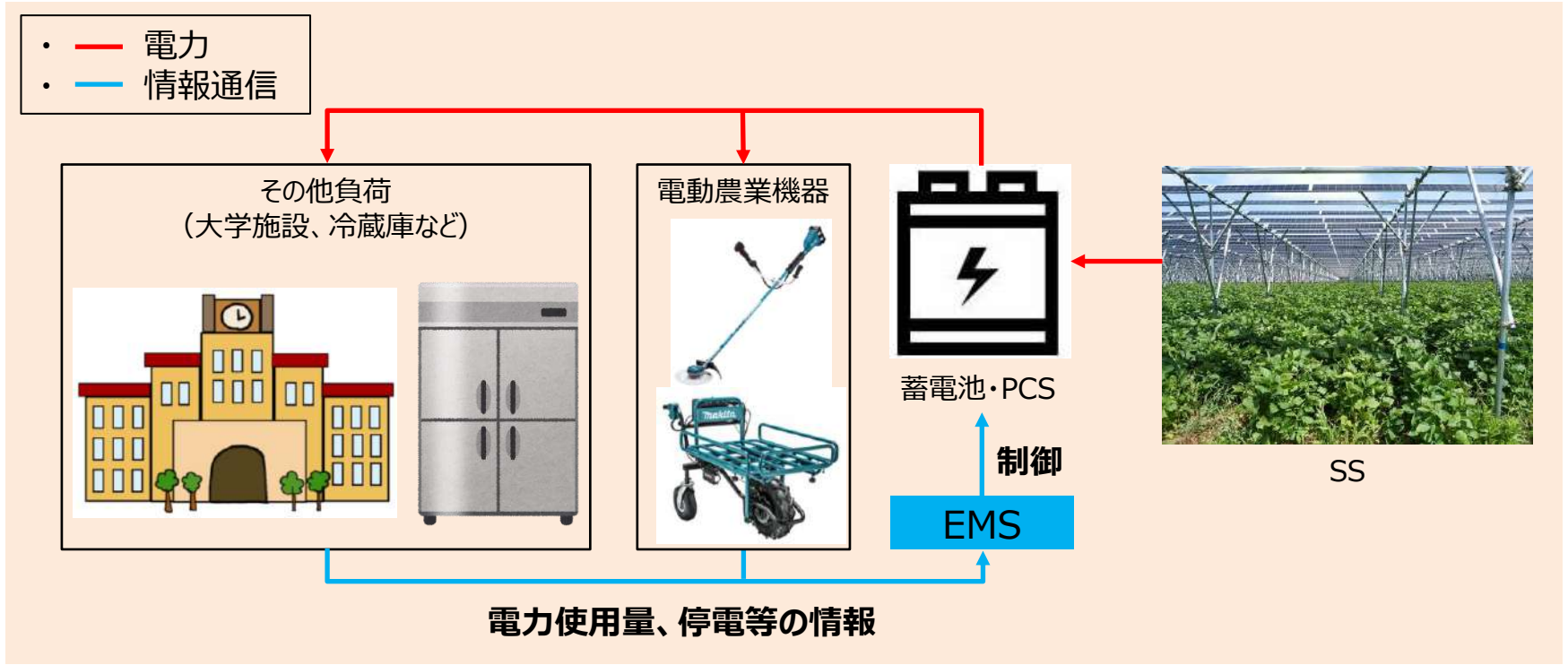
本事業では、脱炭素・低炭素社会形成に関する経験やノウハウ等を有する本邦自治体と海外都市による、脱炭素社会形成への取組を効果的・効率的に支援するための事業を行います。日本の自治体が、日本の研究機関、民間企業、大学と連携し、海外都市に適した脱炭素・低炭素技術やサービスの活用、その他脱炭素化に向けた取組をより効率的に推進します。また、海外都市でのマスタープランの策定支援や技術の評価・選定プロセスの共有等、日本の自治体による脱炭素・

本事業を通じて、脱炭素ドミノ創出を強力

	提案者	共同応募者	対象分野	対象国	対象都市・地域
10	日本工営株式会社	大阪市、大阪ガス株式会社、株式会社みずほ銀行、アジア太平洋住友商事会社、株式会社兼松KGK、東京センチュリー株式会社、株式会社博報堂、トヨタ ダイハツ エンジニアリング アンド マニュファクチャリング株式会社 (TDEM)	省エネルギー 再生可能エネルギー 交通インフラ 制度構築支援 その他 (バイオガス精製、電気自動車)	タイ王国	タイ東部地域 (EECおよびバンコク都)
11	日本工営株式会社	川崎市 アウラグリーンエナジー株式会社 PT. Gistec Prima Energindo ダイセル・エポニック株式会社 PT. Gikoko Kogyo Indonesia ナノフェル株式会社 興和株式会社 株式会社シーエスデー	省エネルギー 再生可能エネルギー 廃棄物処理 交通インフラ 制度構築支援	インドネシア共和国	ローカンウル県及びブカンバル市
12	日本工営株式会社	・福岡県 ・株式会社西部技研 ・株式会社リアムウィンド ・株式会社アグリツリー ・Kanematsu KGK VIETNAM Co., Ltd.	・省エネルギー ・再生可能エネルギー ・制度構築支援 ・その他 (CCS、水素、燃料電池)	ベトナム社会主義共和国	ハノイ市

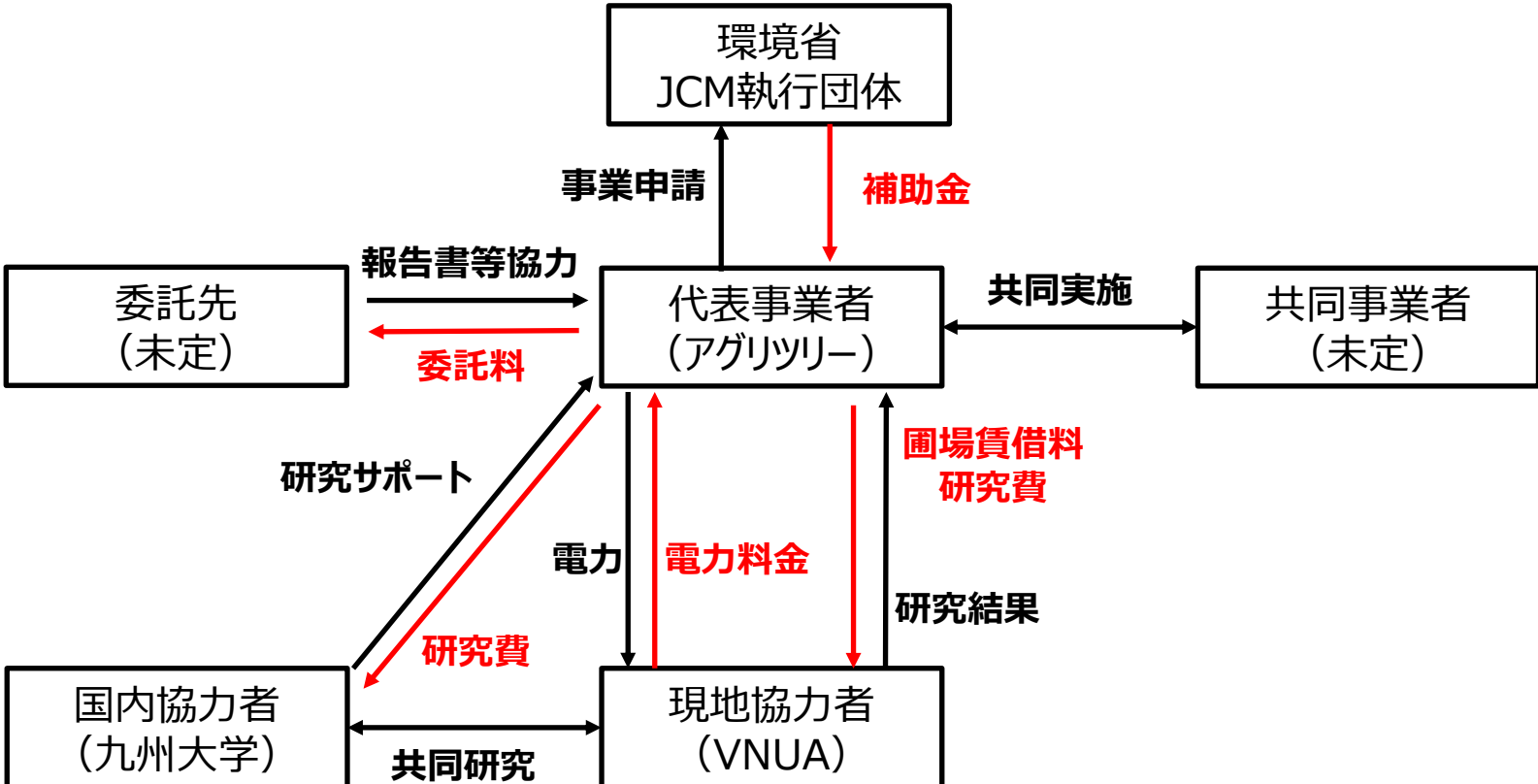
JCM事業案の概要

- ✓ 事業者となるアグリツリーがVietnam National University of Agriculture（以下、VNUA）の圃場を賃借し、ソーラーシェアリング（以下、SS）を設置し、SSを電源としたマイクログリッド（以下、MG）を構築する
- ✓ 圃場ではSSから発電した電力を使用して日本製の電動農業機器を使用し、複数農作物の試験栽培を行う
- ✓ 試験栽培はVNUAと九州大学が担い、SSの遮光による農作物の生育影響、電気農業機器を使用した生産性についての検証を行う
- ✓ MGにはSSの他に蓄電池、エネルギーマネジメントシステム（以下、EMS）、自営線を含む
- ✓ 発電した電力のうち圃場で使用されない電力はVNUAのキャンパスに送電し平常時には電力を購入していただく
- ✓ 災害などによる停電時は特定の負荷を動かせるように設定をしておき、無料で電力を使用していただく



JCM事業案の座組（案）

- ✓ アグリツリーと現地企業の共同事業者で国際コンソーシアムを組成し、申請者とする
- ✓ 現地協力者としてVNUAに、そのカウンターパートとして九州大学農学部国内協力者としてのご検討をいただく
- ✓ 委託先のコンサルティング会社と共同事業者は未定であるが、補助金要件から共同事業者は現地企業である必要がある



【目的】

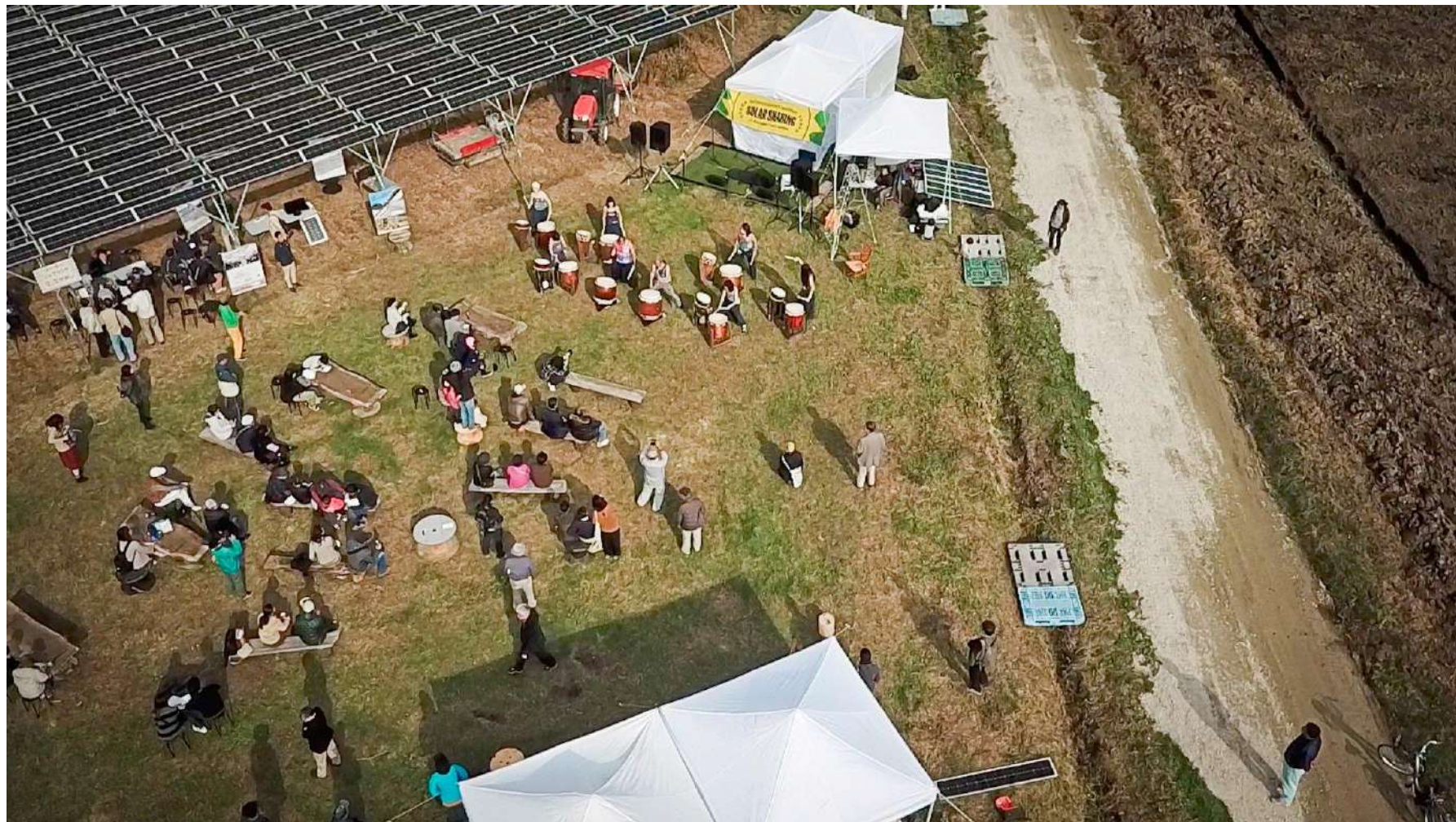
- ✓ ベトナムにおける**主要農作物**をSS下で試験栽培することにより、農作物の生育に関する影響を評価
- ✓ 電動農業機器による生産性の向上を評価

【その先のビジョン】

- ✓ 電力系統が脆弱であろうベトナムの農村地域において村の基幹電源としてのSSを設置し、そこから村の住宅や施設に電力を供給する
- ✓ SSにはEV、EVバイク、電動農業機器の充電ステーションが併設されており、村人が使用することができる
- ✓ 余剰電力は周辺の村や都市部へ売電を行い、化石燃料の時代においては赤字だったその地域のエネルギー収支が黒字になる。そのことは農業者の収入アップにも寄与することを意味する
- ✓ アグリツリーはSS+充電ステーションの所有と管理、地域住民への電力の販売、農村で生産された電力の卸売りを事業とする
- ✓ ソーラーシェアリングの下を含め農村で生産された**農作物を一括で買い上げて**、村の農業自体の収支も安定化することを目指す

Creating Sustainable Food & Energy

持続可能な食とエネルギーを創造していく



※Photo by 山口勝則

ありがとうございました！

株式会社アグリツリー

代表取締役 西 光司

nishi.koji@agritree.jp

<https://www.agritree.jp/>